

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第171号

発行日 2016年2月1日発行

1月27日 駐日ケニア共和国大使館からご来社

皆さまこんにちは。社長の近藤です。1月27日に駐日ケニア共和国大使館からソロモンK.マイナ特命全権大使、キサンバ参事官、そしてJICA職員の方々がご来社されました。

富山で行われたJICA様主催の講演会「アフリカの開発とビジネス展開の可能性」でご講演された大使が翌日ご来県され、石川県でケニア共和国と縁のある企業を訪問されたいということから弊社に来られました。

大使には弊社の概要やアフリカでの取り組みと共に、アフリカでの環境問題は日本には関係ないという考え方ではなく、地球全体の問題として使命感を持って静脈産業の確立に取り組んでいることをお伝えさせていただきました。

環境問題はアフリカでも重要視しており、大使からは弊社の取り組みについて「グッドビジネス！」と何度も仰っていただきました。

ケニアでは毎月約3,000台の車輛が日本から輸入されており、中古自動車業、中古自動車部品業、自動車リース業などが発展してきているが使用済み自動車を処理する仕組みが出来ておらず、放置されているケースが多いとのことでした。

ナイジェリアで放置されている自動車の写真を見たが、同じ事がケニアでも起こっており、一刻も早く自動車リサイクル工場およびシステムを構築していくことが大切だ、とも仰っていました。

弊社では、PAS777というエンジンの品質規格を

運用していますが、実はこの企画をつくるきっかけになったのが2009年のケニアでの出来事でした。弊社会長が当時のケニア法務大臣に言われた「中古エンジンはゴミまがいの物が多いので、輸入規制を考えています」というコメントでした。時を経ての本日のご来社は何か不思議なご縁を感じました。

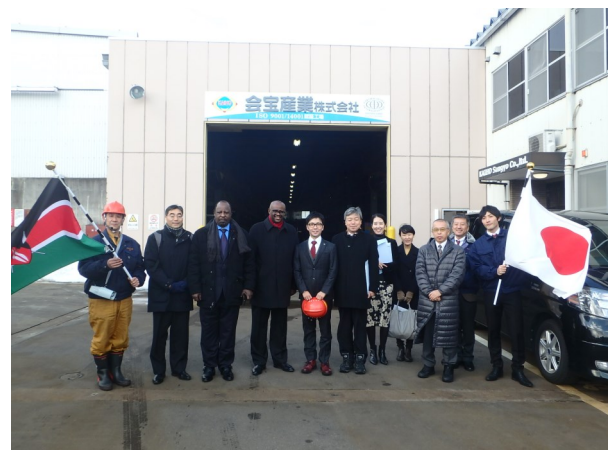
またKRAシステムについても、「とても素晴らしいシステムであり、ケニアも情報技術が発展している国なので日本国内だけでなく、ケニアにも是非導入を試みて欲しい」とコメントをいただきました。

今年TICAD6(アフリカ開発会議)が開催される予定です。TICAD6の詳細は下記をご参照ください。

https://www.keidanren.or.jp/journal/times/2015/1029_06.html

今までの5回は全て日本で開催されていましたが、今回は初めてのアフリカ開催でその開催国がケニアになります。

大使からは、「ぜひ会宝産業も参加して今後のアフリカでの自動車リサイクル業の必要性について言及して欲しい」と嬉しいコメントをいただきました。もちろん前向きに検討していきます。



今月は 国内業務部 車輛営業課 澤本 梢 さんからコメントをいただきました！

・今月の出番・
国内業務部 車輛営業課
澤本 梢 さん

こんにちは☆車輛営業課の澤本梢です！今月で入社してちょうど4ヶ月が経ちました。仕事はまだまだ修行中ですが、社員の皆さんと仕事を通じて話す機会やコミュニケーションも取ることも増え、ようやく気持ちにも

少し余裕が出来ました。私は身体が強い方ではないので、繁忙期に向けて健康な身体作りを心がけようと思っています。今年に入ってから、今の生活に少し+αで実行していることをご紹介します。最近しばらくお休みしていたYOGA教室に時々通いはじめました。YOGAには色々な種類があり、運動量の多いYOGAから妊婦さんでも出来るYOGAや、リラックス系のYOGAなど種類はさまざまです。私はその日の気分や体調に合わせて行きたいクラスに行っています。YOGAは呼吸に合わせてポーズをとり、身体を伸ばし普段使わない筋肉をほぐして心身ともにバランスを整えたり、ストレスの緩和にもなります♪レッスン後はぐっすり眠れますし気持ちもスッキリします☆ちなみに好きなポーズは犬のポーズと三角のポーズです。

そしてあともう一つ食について最近考えるようになりました。インスタントや冷凍食品に頼ったり添加物の摂取をゼロにすることは難しいですが、ある本を読んで日本は添加物大国と知りました。知らないうちに毎日口にする食べ物から、体に悪いものを知らないうちに摂取しているようです。健康の為に少しでも良い

ことをやってみようと思い、今年から調味料や油を変えて自然食品店で購入したり、スーパーに行っても原材料名を見て購入するようになりました。他にも無農薬野菜に注目して時々購入しています。

日々の積み重ねから健康が成り立つと思います。私は未だに薬に頼ったりしますが、将来的には薬に頼らない健康な体を目指し、毎日笑顔で元気に繁忙期に臨みたいです！



農業の取り組み

～ 農業事業部より ～



皆さまこんにちは、年が明けて早1ヶ月が過ぎました。1月は中旬頃まで天候も良く暖かな日が続きましたね。春と勘違いをしたフキノトウが芽を出した！などという話も聞きましたが・・・、20日頃からは、一変して雪も降るなど本格的な冬となりました。今年の栽培に影響がでなければいいなと思っています。

1月の農園では収穫も終わり、次期の栽培へ向けての準備に入っています。今年は2つの棟の床土の入れ替えを行っています。ハウス内の通路は幅も狭く一輪車で少しずつ運び出す大変な作業となりますが、新しく綺麗な床土でトマトもスタッフも気持ちよく栽培をスタート出来るよう頑張ります。前年より更に美味しく更に綺麗でかわいいトマトを目指し励んでいきます。

(担当 佐近)



社員海外レポート ～ From World ～

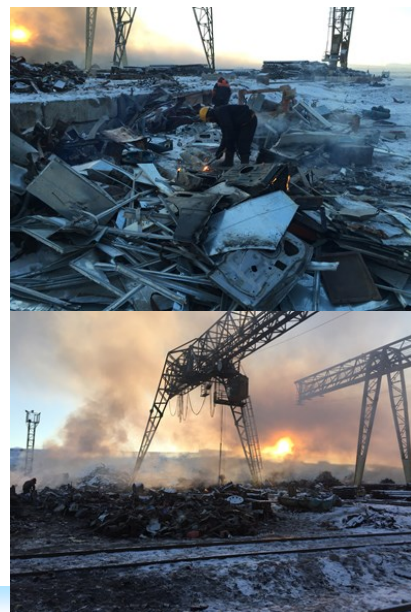


こんにちは、海外事業部の鈴木です。

先日、モンゴルの首都ウランバートルへ出張に行っていました。モンゴルでの自動車リサイクル事情について視察を行い、現地の自動車リサイクル事業者の方々と将来の協業の可能性についてミーティングをしてまいりました。

モンゴルは人口300万人ほどの小さな国です。なぜモンゴルで自動車リサイクルなのかと言いますと、この国に走っている自動車の約80%が日本車なのです。これらの車が、使用済み自動車となり、美しいモンゴルの草原に捨てられ、バッテリーに含まれる有害物質などが環境汚染を引き起こしているのです。モンゴルでは、年間4万台以上の中古ハイブリッド車が日本から輸入されているといいます。その人気の理由は、平均気温が-20℃を下回る冬でもエンジンスタートが容易であること。さらに盆地のウランバートルでは、冬になると大気汚染がひどくなるため、政府がハイブリッド車に対する税制優遇策も行っており、購入がしやすくなっています。

今後も増え続けるであろう日本車のリサイクルを、誰かがしていかなければいけません。日本と違って自動車リサイクルに関する法制度が整っておらず、各事業者がリサイクルを行う環境は整っていません。しかし、美しいモンゴルの自然を守っていくために、今回の出張を通して出会った現地の方々と一緒に、日本人として、また会宝産業だからできる貢献をしていきたいと思えます。



こちらをクリックして下さい！



「元氣ライスプロジェクト(写真1枚で参加できるボランティア活動)」
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。
今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2016年1月31日現在 9,107 SMILE(2,065日経過)



今月のパチリ☆



こんにちは！弊社が改善提案活動に取り組み始めて今年で12年目となります。毎年さまざまな提案が出ますが、昨年採用された提案は256件でした。改善提案の目的は2つあり、1つは利益向上（経費削減）で、もう1つは社員育成です。常に周囲に関心を持つことで気付き力の向上を期待しています。

弊社では、改善提案は内容も大切ですが、それと同じくらい出すこと自体に意味があり重要だと捉えています。今年は昨年の256件を上回る数の提案があることを期待しています。

写真は「2015年改善提案部門賞」の受賞チームリーダーです。 (担当：松本)



相場情報 ～生産部より～

1月実績

入庫台数 666台

処理台数 712台

こんにちは。会宝産業の山口です。金沢でも積もる程の雪が降り始め、やっと北陸らしい天気となりました。1月は会社のメンバー総出で雪かきをした日もありました。

1月の鉄の動きは、国内では需要の低迷により電炉で減産が続いているものの、日本産のスクラップに対して海外からの引合いが続き、輸出に関しては堅調な値動きとなりました。

一方、非鉄関連では銅が値下がりを受け、ハーネスのスクラップは1月20日現在先月比15%程値を下げる結果となっています。これは、昨年夏から進んでいる円高と、先物原油安の加速、中国不安等が重なった結果と言えます、2月には中国の春節も控えていることから更に下落する事が予測されます。

我々自動車リサイクル業者としては、2008年のスクラップ高騰に合わせて車輛の重量別（排気量別）に廃車の買い取り価格を設定してきましたが、現在の低迷したスクラップ相場で計算すると、軽自動車と3000cc以上の大きな車輛とのスクラップ価値の差額はスクラップ高騰時の半分以下になりました。

これから数年はスクラップ価格は低迷するとの大方の予測から、車輛本来の価値（リユース部品価値）をしっかりと見ていく必要があるように思います。

今月のトピックス

～ 第10回 いいねグランプリ ～

会宝産業では、「自らお客様の喜びを創造しよう」という目的で、4ヶ月おきに「いいねグランプリ」を開催しています。全19チームで競い合い、最もお客様に喜んでいただいた活動を表彰しています。

今回のグランプリ受賞チームは初受賞でした。活動内容は、弊社に滞在しているバイヤーさんを休日に金沢観光にお連れしたという内容です。しかしただお連れただけでなく、一緒に弊社社員の家族も連れて行き、まさに家族ぐるみのお付き合いが生まれました。さらに弊社元社員が開業した「金澤ななほしカレー」というカレー屋さんにもお連れしました。このように多くの方を巻き込んだ活動が評価され、今回グランプリを勝ち取りました。ちなみにグランプリチームには、下記写真のようにチームでのお食事と記念マグネット、そして名誉あるチャンピオンベルトが送られるルールになっています。（担当：佐藤）



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

車輛課（車輛引取り・査定）

TEL 076-237-5347（直通電話ができました！）

FAX 076-237-1950

Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3

部品課（部品注文/担当:大森・鹿野・角島）

TEL 076-237-5138

FAX 076-237-6090

Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。

<http://kaihosangyo.jp/>

ご意見ご要望はこちらまで

soumu@kaiho.co.jp（担当:宮村）